

パブリックコメントの結果について

【意見募集の概要】

案件名	飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア構想の策定について
募集期間	平成30年3月15日(木) ～ 平成30年4月13日(金) (30日間)
担当部・課	市民活動部スポーツ推進課

【集計結果】

意見提出人数	1人(個人1)
意見数	3件

【意見の検討結果】

項目	
① 修正します	意見に基づき、原案を修正するもの
② 意見として承ります	原案は修正しないが、今後の取組の参考とするもの
③ 原案のとおりとします	検討した結果、修正しないもの
④ その他	原案に関する意見でないもの(感想や質問)に回答するもの

【意見及び検討結果等の一覧】

No.	項目	意見	検討結果及びその理由	
1	基本的な考え方について	基本的な考え方の一つに「国内のアスリートの憧れの合宿地としての地位を高める」とあるが、「憧れ」の地域ではなく、「トップアスリートに来ていただける」「また来たいと言っていたいただける」地域といった表現にすべきではないか。	③原案のとおりとします	- 当エリアは、国の「ナショナルトレーニングセンター」の指定を受けており、国内外のトップアスリートの合宿地となっています。 - トップアスリートが合宿するエリアというブランドの確立により、実業団、大学生、高校生などの国内のアスリートも当エリアで合宿したいという気持ちを持っていただくことが必要です。 - こうしたことから、国内アスリートが「来たくなる」合宿地とするため「憧れ」と表現したものです。
2	他の高地トレーニング強化施設との差別化について	- 例えば、ジュネスハヶ岳という地域は東京から2時間であることなど、飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアにはない特徴がある。 - 一方、本構想では「トイレ・休憩所の整備(チャオ)」を中長期で実施するとなっているが、トイレの整備すら速やかに出来ない高トレエリアがトップアスリートに受け入れられるとは思えない。	②意見として承ります	- 当エリアは、標高1,200mから2,200mにかけバラエティに富んだ施設、コースを有しており、これは他エリアにはない特徴です。 - また、トイレについては、既存のトイレに加え繁忙期には仮設トイレを設置するなど利用者のニーズに応えるよう取り組んでいます。 「トイレ・休憩所の整備(チャオ)」は、本構想の着実な推進により、合宿者が増加した場合の対応として中長期に位置づけたものです。
3	飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアの特徴について	飛騨地域は夏野菜の産地であるため、新鮮な野菜、果物等を安定して提供できる体制を構築し、「世界一のおもてなし」を行うことを、当エリアの特徴としてほしい。	②意見として承ります	本構想において、「食事・食材提供システムの構築」に取り組むこととしており、地域の皆さんや関係団体とともに取り組みます。